

①病院環境データ

病院名	(広島県三次市) 市立三次中央病院 (2008年)
病床数	【一般病床】350床 【療養病床】0床 【結核病床】0床 【精神病床】0床 【感染症病床】0床
患者数	【1日平均入院患者数】329人 【1日平均外来患者数】848人 【推計退院患者数】7,367人
医療従事者数	【医師数】51人 【看護人員数】233人 【医療技術員数】49人 【事務職員数】18人
市区町村データ	三次市
	【人口総数】59,314人 【65歳以上人口】17,753人 【高齢化率】29.9%
	【可住地当たり人口密度】321.2人/k㎡ 【可住地面積】184.7k㎡
	【一般病院数】5施設 【一般診療所数】61施設 【医師数】137人

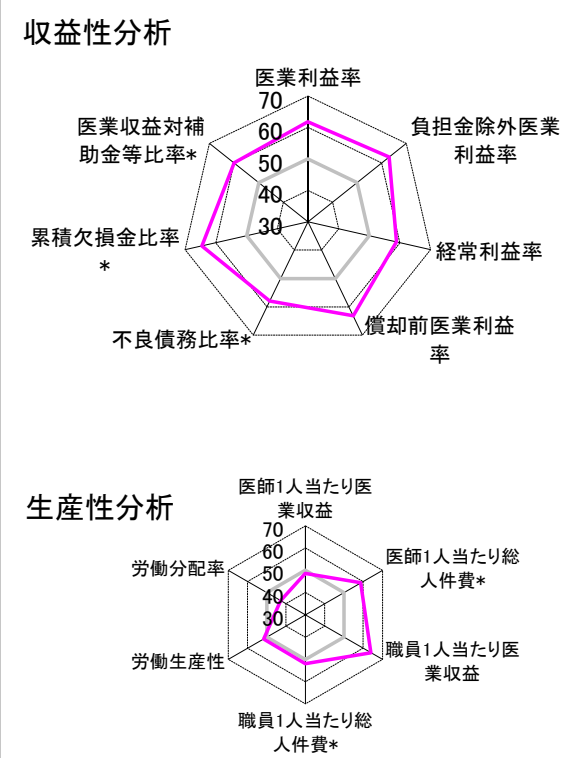
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方大規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/k㎡かつ、一般病床350床以上)

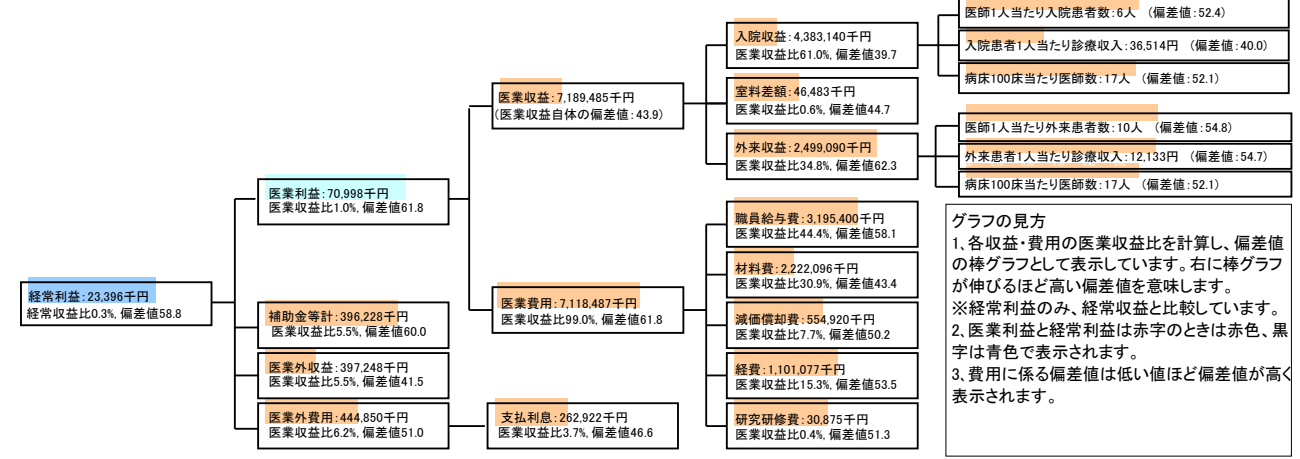
【高い偏差値を示す指標】 累積欠損金比率*、職員1人当たり医業収益、償却前医業利益率 等

【低い偏差値を示す指標】 流動資産回転率、入院患者1人1日当たり診療収入

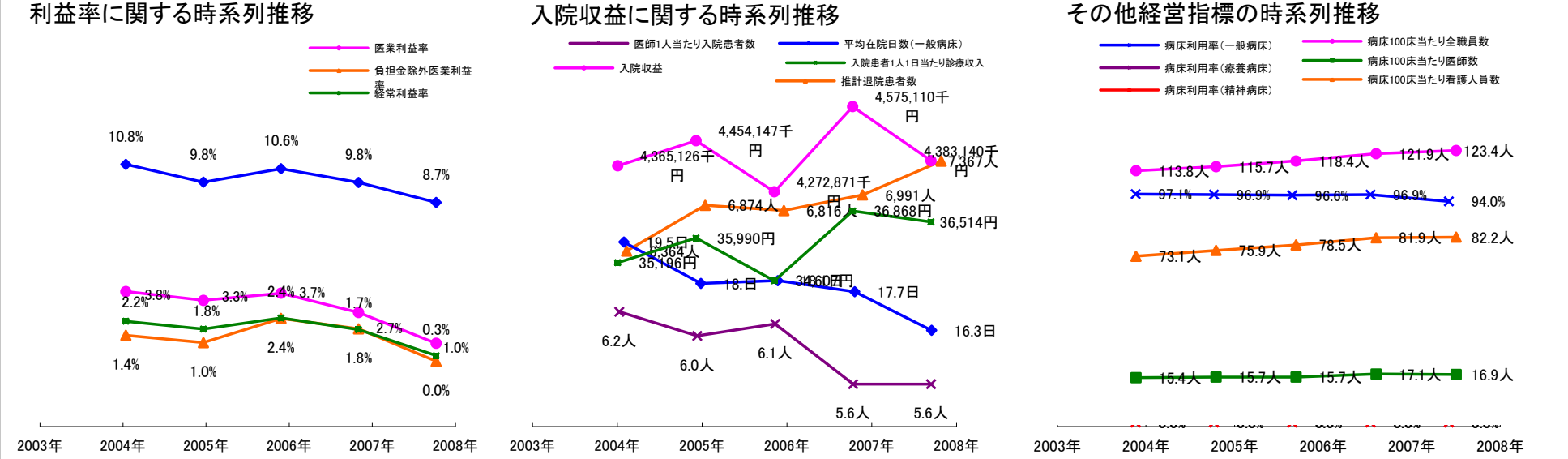
③経営指標のレーダーチャート（偏差値）



④利益構造ツリー（実数・対収益比・偏差値）

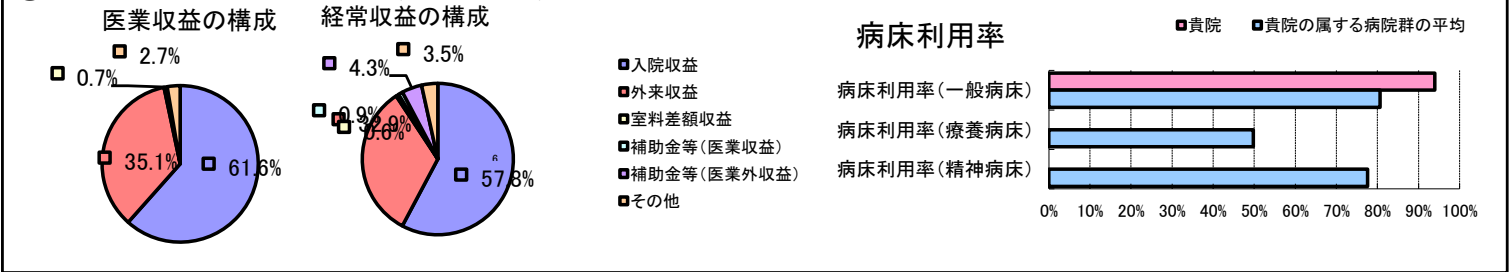


⑤時系列分析（成長性分析）



データ源：公営企業年鑑

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



⑦経営指標分析（平均値・参照値・偏差値）

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	1.0%	-8.5%	61.8
負担金除外医業利益率	0.0%	-10.9%	62.9
経常利益率	0.3%	-4.1%	58.8
償却前医業利益率	8.7%	-0.7%	63.1
不良債務比率*	0.0%	12.5%	58.0
累積欠損金比率*	0.0%	61.4%	64.5
医業収益対補助金等比率*	10.1%	22.8%	60.0
経常収支比率	100.3%	96.3%	58.8
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	140,970千円	146,083千円	48.5
医師1人当たり総人件費*	62,655千円	78,390千円	58.8
職員1人当たり医業収益	20,367千円	17,211千円	64.0
職員1人当たり総人件費*	9,052千円	9,233千円	51.9
労働生産性	934,072千円	31,137千円	51.7
労働分配率	96.9%	116.2%	42.9
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	36,514円	42,727円	40.0
外来患者1人1日当たり診療収入	12,133円	11,043円	54.7
医師1人当たり入院患者数	5.6人	5.3人	52.4
医師1人当たり外来患者数	9.7人	8.4人	54.8
推計退院患者数	7,367.2人	9,955.8人	46.5
平均在院日数*	16.3日	15.4日	46.5
病床100床当たり全職員数	123.4人	123.8人	49.8
病床100床当たり医師数	16.9人	16.0人	52.1
病床100床当たり看護人員数	82.2人	77.7人	54.2
看護人員／医師人数比	4.6人	5.4人	46.9
外来／入院比	171.6%	160.7%	52.9
病床利用率(一般病床)	94.0%	80.6%	62.0
病床利用率(療養病床)	N/A	49.8%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	77.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	45,448千円	60,477千円	48.3
1床当たり剰余金・欠損金額	370千円	-15,818千円	60.2
1床当たり償却資産額(取得価額)	59,930千円	101,755千円	46.6
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	41,017千円	72,405千円	46.7
流動比率	611.8%	333.2%	61.2
流動資産回転率	1.7回	3.6回	37.9
医業収益対総資本	5.0倍	3.4倍	52.9

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。 *印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高く表示されます。